

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	はっぴークローバー2		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 25日		2025年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26名	(回答者数) 23名
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日		2025年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数) 11名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 24日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多彩なプログラムを通して、自立に向けた支援を実施している。	各職員の強みを活かし、調理実習や運動プログラム、創作活動等それぞれ段階的にレベルを上げたプログラムを実施することで、子どもたちの成長を促すとともに満足度の向上に繋がっている。	今後も継続して取り組んでいきます。
2	集団を活かした活動を実施している。	個別のプログラムに加え、集団で行う活動の機会を意識して確保しており、友達と取り組むことで普段経験できないことを経験したり、持っている力をより引き出せる環境を整えている。	今後も継続して取り組んでいきます。
3	保護者とのごまめな連絡体制を確保している。	帰宅後の夜間や休日などに、困りごとや気になったことなどをすぐ連絡できる環境を整えており、ご利用日以外も早めに対応が出来るようにしている。	今後も継続して取り組んでいきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母会等を実施していない。	個々での相談を充実させている為、父母会という形を希望される方が少なく、実施には至っていない。	希望されている方のみで実施していくか、事業所での検討を行っていく。
2	地域の子どもたちとの交流が少ない。	時間帯がなかなか合わず、交流の機会としてはほとんどなかった。	事業所のイベントに地域の子どもを招待する等の方法を検討していく。
3			